

オノマトペということばを知っていますか？

「犬がワンワンほえる」「胸がどきどきする」などのことばを、オノマトペといえます。オノマトペには、音や声をあらわす擬音語と、ものの様子や気持ちをあらわす擬態語があります。

日本語には、この擬音語・擬態語がとても多く、英語の5倍もあるそうです。みなさんは聞いたことがありますか？使ったことがありますか？

擬音語・擬態語を使うと、日本語がとてもおもしろくなると思います。どうぞ覚えて使ってみてください。

きょうは、声や音をあらわす擬音語をとりあげてみましょう。

1 ごつん（と）

- ① 消しゴムをひろおうとして、机にごつんと頭をぶつけた。
- ② 子供たちが遊んでいて、頭をごつんとぶつけ合った。

2 じゃぶじゃぶ（と）

- ① 服が泥だらけだったので、手でじゃぶじゃぶ洗った。
- ② とても暑いので、子供たちが池でじゃぶじゃぶ遊んでいる。

3 ぽたぽた（と）

- ① とても暑かったので、額から汗がぽたぽたと落ちた。
- ② 水道の蛇口がこわれたみたいだ。水がぽたぽた落ちている

4 がらがら (と)

- ① 毎朝、近くのパン屋がシャッターをがらがらと開ける音で、目がさめる。
- ② 男の人が、大きなスーツケースをがらがらと引いていった。

5 ぼん (と)

- ① ワインの栓を開ける時の、ぼんという音が大好きだ。
- ② 誰かが、わたしの肩をぼんとたたいた。

6 ぱたん (と)

- ① 彼は、読んでいた本をぱたんと閉じて、寝てしまった。
- ② わたしが声をかけると、彼はあわてて、ぱたんと携帯を閉じた。

7 ばたん (と)

- ① 夫は「もういい!」と言って、ドアをばたんと閉めて、出ていった。
- ② 強い風で、店の看板がばたんと倒れた。

8 とんとん (と)

- ① とんとんと、部屋のドアをノックする音がした。
- ② 会議が始まって話をやめないで、机をとんとんたたいて注意した。

9 どんどん

- ① 田中さんが起きてこないで、心配してドアをどんどんたたいた。
- ② ドアをそんなにドンドンたたくと、相手が迷惑ですよ

10 ぽりぽり（と）

- ① テレビをみながら、ピーナッツをぽりぽり食^たべた。
- ② キュウリやセロリを生^{なま}でぽりぽり食^たべるのが好^すきです。

11 ガチャン（と）

- ① となりの部^{へや}屋で、ガチャンと、何^{なに}かがわ^{おと}れる音がした。
- ② 彼女^{かのじょ}の手^てからグラスが落^{おち}ちて、ガチャンとわ^{おと}れた。

※ 擬音語^{ぎおんご}を使って、文^{ぶん}を作^{つく}ってみましょう。